

道の駅「波野」公衆便所新築工事について

市原 新



市原 今回の公衆便所を撤去し、同じ場所に建設するのか。また、どう変わるのか。

吉良商工観光課長 今回の場所に設置します。既存の建物の面積は60㎡ですが、90㎡にして、ゆとりのある施設にします。男子トイレの場合は大が3から2に、小が7から3に減ります。女子トイレの場合は8から7に減りますが、多目的トイレは1で同じです。

市原 神楽苑のお客は増加しているし、貸切バスのトイレ休憩等があった場合、現状より減らして対応できるのか。

商工観光課長 販売店から入る内部のトイレと合わせると、合計23箇所になります。道の駅「阿蘇」の利用客数が43万人で19箇所、道の駅「波野」は30万人なので、神楽苑の方が有利です。

市原 もう一度検討してもらいたい。内部のトイレの板壁、引き戸、床のタイルの部分は傷みが激しく全



道の駅「波野」の公衆便所

面取替える必要があるが、外壁、屋根組みは、しっかりしている。内部の改修工事ではないのかな。

商工観光課長 トイレそのものが狭いし、汚い。トイレ・駐車場は道の駅の顔でありますので新築します。

市原 浄化槽設置工事が予定されているが、その理由、規模、場所について尋ねる。

商工観光課長 既設の浄化槽では処理能力が不足するので、百人槽の浄化槽を既存施設の横に設置します。

他に「テレビ難視聴地域解消対策について」質問がありました。

小中学生の医療費の自己負担をなくし、窓口無料にせよ。

川端 忠義



川端 阿蘇市の乳幼児医療費は、自己負担がなく現物給付（病院の窓口無料）であることから、お母さん達に大変喜ばれている。しかし、小中学生は自己負担（通院で月千円、入院で月2千円）があるが、1年間の自己負担の総額はいくらか。

健康福祉課長 今年度の総額は、570万円から600万円ほどになると思われます。

川端 阿蘇市の子どもの医療費助成制度は大変進んでいたが、今では他の市町村から追いつき追い越されている。小中学生で自己負担がない市町村が県下で26市町村もある。阿蘇市でも自己負担をなくしてはどうか。

健康福祉課長 他の医療費助成も一部負担があるので、小中学生の自己負担は、当分の間は続けていきたいと思っています。

川端 医療費の全額助成は、子どもが病気になる時、お金の心配なしに安心して病院にかかれること

から、早く自己負担をなくしてもらいたい。それから小中学生も乳幼児と同様に現物給付にしてはどうか。

健康福祉課長 複数の医療機関を受診しても自己負担が必要であり、すでに自己負担をしているか確認できないので、現物給付はできません。

川端 自己負担なしだと現物給付ができる。市長は自己負担と現物給付をどう思われるか。

市長 他の市町村の状況を参考に検討したい。現物給付がいいと思うが、医療機関とも話をして検討します。

他に「小中学校教職員の超過勤務の改善について」質問がありました。



児童の診察風景

統合中学校

今後の建設計画は

井手 明 廣



井手 今春、地元高校の就職状況は過去最低の内定率であったと聞いているが、市として企業への斡旋など、手助け出来ないか。

吉良商工観光課長 労働局がまとめた資料によると、10月末で34%（11月末で55・5%）の求人率であり、ハローワーク等と情報交換を行っており、今後も連携を深めていく考えです、なお、故郷緊急雇用という事業も行っているところです。

井手 阿蘇中学校と阿蘇北中学校との統合建設事業で、測量業務委託が予算計上されていたが、用地をどれだけ確保するのか。

日田教育課長 約3・7ヘクタールです。

井手 建設地はどこか。

教育課長 北中のグラウンドが広く、跡地利用も考えた結果、第2グラウンド的に活用できないかということで、北中に一番近い候補地を選定しています。地権者と仮契約の手続き中であり、今後、議会の了承を

得た上で、4月から工事に入り、平成24年春には開校させたいと思っています。

井手 阿蘇中学校区からは遠くなるが、反対意見等はなかったのか。

教育課長 あびか周辺はどうだろうかという意見はありましたが、阿蘇中の生徒並びに保護者の皆様には、スクールバスによる安全確保を行うことで、ご理解を求めているところです。

他に「宮地保育園の今後について」、「農業政策について（担い手育成、水田活用持久力向上対策、生産調整）」の質問がありました。



統合中学校建設予定地

市保有遊休地の利活用について

高宮 正 行



高宮 市が保有する遊休地について、財政課で利活用を検討する委員会はあるか。

和田財政課長 行政改革大綱に基づき、市の職員を中心に遊休市有地売却推進検討会を設置し検討しており、現在3件の土地について処分手続きを行っています。なお、企画振興課が検討会を所管しています。

高宮 検討委員会に民間の知恵を出してもらい、検討をしていくことができるか。

渡辺企画振興課長 民間のノウハウを生かし検討していくことは重要であります。民間と融合した施策ができるか等について議論をしていく必要があります。

市営住宅の家賃滞納について

高宮 連帯保証人から苦情の相談があり、その内容は19ヶ月家賃滞納をしている旨の通知が届いたとのことであった。長期滞納者への対応マ

ニユアルがあるのか。

伊藤建設課長 連帯保証人には連帯しての責務を負っていただくことになりましたが、今回の通知は滞納者に連帯保証人として適正に納入するよう指導していただく書面でありません。

高宮 19ヶ月という長期の期間、何もなかったのか。

建設課長 これまでも書面、訪問、電話等で、滞納者に対し指導は行っております。現在6ヶ月以上の滞納者については支払計画書を徴収しております。今後、滞納徴収マニユアルをさらに充実させ、収納率向上に努めてまいります。



旧畜協跡地（一の宮）